

# 造影剤を用いた検査を受ける方への説明書

診断上、造影剤を用いた検査が必要な場合があります。  
担当医師の説明をお聞き頂き、造影剤の使用に同意される場合には、同意書に署名をして下さい。  
なお同意を拒否したり、いつでも同意を撤回されても構いません。

## ❖ 造影剤について ❖

### ・造影剤の目的

造影剤を静脈内に注入する事で鮮明な画像が得られます。  
疾患によっては造影剤を使用しないと正しい診断ができない事があります。

### ・造影剤の副作用

まれに副作用があります(検査中から数日後まで)。

	CT、IVP(ヨード)	MRI(金属)	
軽症	100人に4人	100人に1人	咳、くしゃみ、嘔吐、冷汗、かゆみ、じんましん、脱力感、熱感
重症	2万5千人に1人	2万人に1人	ショック、けいれん、意識消失、不整脈、呼吸不全、腎不全
死亡	40万人に1人	80万人に1人	文献上での報告です。当院では死亡例はありません

\*造影剤は24時間でほぼ全量が尿の中に自然に排泄されます。水分を多く取ると尿量が増え、排泄が早まり副作用の予防になります。検査後は十分に水分を取るよう心がけて下さい。

### -注意事項-

次のような患者様は副作用が発生する確率が高くなると報告されていますので、担当医師にお申し出のうえ、ご相談下さい。

- ・患者様御本人または血縁者に喘息やアレルギー体質の人がいる
- ・以前、造影剤を使用した検査を受けた際に副作用(気分が悪くなった、等)があった
- ・重い心臓、腎臓、肝臓の疾患がある

以下はヨード造影剤を使用する場合です

- 1.βブロッカー(血圧を下げ、脈を整えるお薬)を服用している方
- 2.下記の糖尿病薬を服用している方  
(メテット錠・メルピン錠・グリコラン錠・ネルピス錠・メトリオン錠・メトホルミン塩酸塩錠)

### 3.次の疾患がある

- ・甲状腺の疾患
- ・急性膵炎
- ・マクログロブリン血症
- ・多発性骨髄腫
- ・テタニー
- ・褐色細胞腫

\*万が一、副作用が起きた場合には迅速かつ最善の処置を行いますので、安心して検査を受けて下さい

連絡先 砂川市立病院 (〒073-0196 砂川市西4条北3丁目1-1)

**電話 0125-54-2131**

平日の午前8時30分～午後5時00分：かかられた外来へ

休日及び上記以外の時間：救急外来へ ご連絡下さい

(検査を受けられた日時と、かかられた外来、症状をお申し出下さい)

砂川市立病院